

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続 ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できている。平成29年度に策定した経営戦略は、令和4年度に見直し・検討を行った。現段階での今後の経営改革については、広域化や性能発注による包括的民間委託等は、検討する前段階にあり、今後、当市に適した手法を検討し、経営の健全化を図っていきたいと考えている。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

公営企業としての経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を目指すことを目的として、中長期的な経営の基本計画である「下水道事業経営戦略」を令和5年3月に策定した。令和5年度以降は当該経営戦略に基づき、PPP/PFI等の導入について検討していく予定。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
那珂市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等				
実施済	(実施類型)	汚水処理施設の統廃合	(取組の概要)		(実施(予定)時期)	
		処理場廃止あり 処理場廃止なし			年	月
実施予定		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士	集落排水・公共下水と	特環下水と公共下	その他
			の統合	の統合	水との統合	
		汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)		
検討中	(取組の効果額)	百万円(年)				
	(取組の概要)	(検討状況・課題)				
	<p>「経済財政運営と改革の基本方針2017」を受けて要請された、総務省及び各省連名の通知(平成30年1月17日連名通知)に基づき、当市でも「広域化・共同化計画」を策定した。令和4年度に策定した当市の経営戦略においても、広域化・共同化計画に基づいて、中・長期的な施設の統廃合について検討を進めることとしている。</p>	<p>当市の広域化・共同化計画では、県流域下水道への接続を検討しており、今後は県が策定した広域化・共同化計画のスケジュールとの調整を図りながら進める必要がある。</p>				